

齊藤 博 (さいとうひろし)

職 業	ALAI (国際著作権法学会) 副会長、ALAI Japan 会長、新潟大学名誉教授、弁護士
事 務 所	
住 所	
電話番号	
【主な経歴】	
昭和 40 年 3 月 京都大学大学院法学研究科 修了	
昭和 41 年 4 月 新潟大学講師	
昭和 43 年 4 月 新潟大学助教授	
昭和 51 年 8 月 新潟大学教授	
昭和 61 年 2 月 新潟大学法学部長 (平成 2 年 1 月まで)	
昭和 61 年 2 月 新潟大学大学院法学研究科長 (平成 2 年 1 月まで)	
平成 2 年 10 月 筑波大学教授	
平成 10 年 4 月 専修大学教授	
平成 12 年 4 月 新潟大学名誉教授	
平成 20 年 3 月 専修大学退職	
平成 20 年 4 月 弁護士登録	
(公職ほか)	
文化審議会著作権分科会会長、総合科学技術会議知的財産戦略専門調査会専門委員、産業構造審議会知的財産政策部会委員、著作権法学会会長、放送大学客員教授など	
【主な取扱分野】 民法、知的財産法	
【著書等】 (近年のものに限る)	
『現代社会と著作権』共著 2002 年 3 月 放送大学教育振興協会	
『電子社会のパラダイム—デジタル化の論理と倫理』共著 2002 年 10 月 新世社	
“Japanese Copyright Law Writings Honor of Gerhard Schricker” Editors: C. Heath, P. Ganea and H. Saito 共編著 2005 年 6 月 Kluwer Law	
『著作権法[第 3 版]』2007 年 4 月 有斐閣	
—論文等	
「公立図書館における閲覧図書廃棄の国家賠償責任」判例批評 2006 年 10 月 民商法雑誌 135 巻 1 号	
「著作者人格権の本質」2006 年 12 月 コピライト 548 号	
「著作物の保護期間に関する考察」2007 年 4 月 Law&Technology35 号	
「芸能人の写真等の掲載とプライバシー権及びパブリシティ権の侵害」2007 年 11 月 判例評釈 585 号	
論文等には、論文 90 編及び翻訳、判例研究等 125 編以上 合わせて 215 編以上	
その他学会等での発表・報告は 16 回	